



平成 27 年 5 月 25 日

各 位

会社名 新日本建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 高見 克司
(コード番号 1879 東証第 1 部)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 高橋 苗樹
(TEL. 043-213-1111)

(訂正)「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成 27 年 5 月 15 日付適時開示「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 26 年 2 月 12 日付「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所を明確にするため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1879 URL <http://www.shinnihon-c.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高見 克司
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)高橋 苗樹 (TEL)043(213)1111
四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,129	16.0	3,261	265.1	3,142	329.1	1,885	351.9
25年3月期第3四半期	33,746	△18.7	893	△64.5	732	△69.9	417	△71.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,201百万円(459.5%) 25年3月期第3四半期 393百万円(△72.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	32.25	—
25年3月期第3四半期	7.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	83,021	23,373	27.2
25年3月期	75,797	21,581	27.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 22,610百万円 25年3月期 20,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	8.9	4,000	0.3	3,650	△7.9	2,000	△14.4	34.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	61,360,720	25年3月期	61,360,720
26年3月期3Q	2,896,944	25年3月期	2,896,362
26年3月期3Q	58,464,121	25年3月期3Q	58,464,547

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、アメリカ経済の回復や、政府・日銀による政策効果もあり、回復基調で推移いたしました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、受注高は増加している一方、依然として労務不足や、工事原価の上昇傾向が続きました。また、開発事業等では、マンション供給戸数の増加と同時に契約率も高い水準を保ち、引き続き好調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。売上高は391億29百万円となり、そのセグメント別内訳は、完成工事高280億82百万円、開発事業等売上高110億46百万円となりました。損益につきましては、営業利益は32億61百万円、経常利益は31億42百万円、四半期純利益は18億85百万円となりました。

なお、当社グループでは、通常の営業形態として工事の完成・物件の引渡しに第4四半期に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末において、総資産は830億21百万円（流動資産690億4百万円、固定資産140億17百万円）、負債合計は596億48百万円（流動負債456億24百万円、固定負債140億23百万円）、純資産合計は233億73百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表しました業績予想等に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,241	15,090
受取手形・完成工事未収入金等	13,757	17,872
販売用不動産	<u>2,834</u>	<u>3,625</u>
未成工事支出金	218	361
開発事業等支出金	<u>23,357</u>	<u>31,102</u>
材料貯蔵品	54	52
繰延税金資産	<u>215</u>	214
その他	870	685
貸倒引当金	<u>△31</u>	<u>△0</u>
流動資産合計	<u>61,519</u>	<u>69,004</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	8,416	8,422
減価償却累計額	<u>△2,579</u>	<u>△2,822</u>
建物・構築物(純額)	<u>5,836</u>	<u>5,600</u>
機械及び装置	110	105
減価償却累計額	<u>△70</u>	<u>△66</u>
機械及び装置(純額)	39	39
車両運搬具及び工具器具備品	265	222
減価償却累計額	<u>△244</u>	<u>△203</u>
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	20	19
土地	<u>6,892</u>	<u>6,892</u>
その他	58	58
減価償却累計額	<u>△30</u>	<u>△34</u>
その他(純額)	27	24
有形固定資産合計	<u>12,817</u>	<u>12,576</u>
無形固定資産	49	40
投資その他の資産		
投資有価証券	807	818
繰延税金資産	29	31
その他	621	595
貸倒引当金	<u>△45</u>	<u>△44</u>
投資その他の資産合計	<u>1,412</u>	<u>1,400</u>
固定資産合計	<u>14,278</u>	<u>14,017</u>
資産合計	<u>75,797</u>	<u>83,021</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,141	19,596
短期借入金	9,118	16,693
未払法人税等	1,868	2,111
未成工事受入金	298	1,360
開発事業等受入金	748	2,264
賞与引当金	235	149
完成工事補償引当金	84	128
工事損失引当金	17	71
その他	1,107	3,248
流動負債合計	32,619	45,624
固定負債		
長期借入金	20,238	12,625
退職給付引当金	487	512
役員退職慰労引当金	167	235
繰延税金負債	353	353
その他	350	295
固定負債合計	21,597	14,023
負債合計	54,216	59,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,421	3,421
利益剰余金	14,191	15,668
自己株式	△577	△577
株主資本合計	20,700	22,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150	154
為替換算調整勘定	51	278
その他の包括利益累計額合計	202	433
少数株主持分	677	762
純資産合計	21,581	23,373
負債純資産合計	75,797	83,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	27,670	28,082
開発事業等売上高	6,075	11,046
売上高合計	33,746	39,129
売上原価		
完成工事原価	26,335	25,515
開発事業等売上原価	4,557	8,069
売上原価合計	30,892	33,584
売上総利益		
完成工事総利益	1,335	2,567
開発事業等総利益	1,518	2,977
売上総利益合計	2,853	5,544
販売費及び一般管理費	1,960	2,282
営業利益	893	3,261
営業外収益		
受取利息	1	7
受取配当金	10	11
為替差益	—	142
その他	25	21
営業外収益合計	38	183
営業外費用		
支払利息	193	256
為替差損	3	—
その他	1	45
営業外費用合計	199	302
経常利益	732	3,142
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	733	3,144
法人税、住民税及び事業税	307	1,275
法人税等調整額	24	△3
法人税等合計	331	1,271
少数株主損益調整前四半期純利益	401	1,873
少数株主損失(△)	△15	△12
四半期純利益	417	1,885

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	401	1,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	3
為替換算調整勘定	△0	324
その他の包括利益合計	△8	328
四半期包括利益	393	2,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409	2,116
少数株主に係る四半期包括利益	△15	84

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	27,670	6,075	33,746	—	33,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	27,670	6,075	33,746	—	33,746
セグメント利益	376	886	1,263	△369	893

- (注) 1. セグメント利益の調整額△369百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	28,082	11,046	39,129	—	39,129
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	28,082	11,046	39,129	—	39,129
セグメント利益	1,572	2,091	3,663	△401	3,261

- (注) 1. セグメント利益の調整額△401百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

個別受注の概況

	受注高	
平成26年3月期第3四半期累計期間	41,270百万円	26.3%

- (注) 1 %表示は、前年同四半期増減率となっております。
 なお、前年同四半期の受注高は32,683百万円であります。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考) 個別受注実績内訳

区分	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		比較増減額 (百万円)	増減率	
	受注高 (百万円)	構成比率	受注高 (百万円)	構成比率			
建設事業	住宅	13,242	40.5%	10,525	25.5%	△2,717	△20.5%
	事務所・店舗	574	1.8%	2,565	6.2%	1,991	346.9%
	官公庁	1,007	3.1%	3,413	8.3%	2,406	238.9%
	医療・福祉	2,233	6.8%	1,574	3.8%	△658	△29.5%
	その他	1,777	5.4%	1,019	2.5%	△757	△42.6%
	土木	1	0.0%	-	-	△1	-
	計	18,836	57.6%	19,098	46.3%	261	1.4%
開発事業等	13,847	42.4%	22,171	53.7%	8,324	60.1%	
合計	32,683	100.0%	41,270	100.0%	8,586	26.3%	

- (注) 1 前期以前に契約した工事で契約の更改により請負代金に変更があるものについては、期中受注高にその増減額を含めております。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正前)



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1879 URL <http://www.shinnihon-c.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高見 克司
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)高橋 苗樹 (TEL)043(213)1111
四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,129	16.0	3,090	326.2	2,971	426.7	1,710	446.1
25年3月期第3四半期	33,737	△21.1	725	△70.6	564	△75.7	313	△76.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,026百万円(600.2%) 25年3月期第3四半期 289百万円(△77.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	29.26	—
25年3月期第3四半期	5.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	91,431	33,138	35.4
25年3月期	84,363	31,521	36.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 32,375百万円 25年3月期 30,843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	8.9	4,000	64.8	3,650	51.8	2,000	45.4	34.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	61,360,720	25年3月期	61,360,720
26年3月期3Q	2,896,944	25年3月期	2,896,362
26年3月期3Q	58,464,121	25年3月期3Q	58,464,547

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、アメリカ経済の回復や、政府・日銀による政策効果もあり、回復基調で推移いたしました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、受注高は増加している一方、依然として労務不足や、工事原価の上昇傾向が続きました。また、開発事業等では、マンション供給戸数の増加と同時に契約率も高い水準を保ち、引き続き好調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。売上高は391億29百万円となり、そのセグメント別内訳は、完成工事高280億82百万円、開発事業等売上高110億46百万円となりました。損益につきましては、営業利益は30億90百万円、経常利益は29億71百万円、四半期純利益は17億10百万円となりました。

なお、当社グループでは、通常の営業形態として工事の完成・物件の引渡しに第4四半期に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末において、総資産は914億31百万円（流動資産776億42百万円、固定資産137億89百万円）、負債合計は582億93百万円（流動負債444億22百万円、固定負債138億71百万円）、純資産合計は331億38百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表しました業績予想等に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,241	15,090
受取手形・完成工事未収入金等	13,757	17,872
販売用不動産	<u>14,587</u>	<u>15,046</u>
未成工事支出金	218	361
開発事業等支出金	<u>20,398</u>	<u>28,319</u>
材料貯蔵品	54	52
繰延税金資産	<u>211</u>	214
その他	870	685
貸倒引当金	<u>△31</u>	<u>△0</u>
流動資産合計	<u>70,308</u>	<u>77,642</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	<u>8,521</u>	<u>8,527</u>
減価償却累計額	<u>△2,605</u>	<u>△2,851</u>
建物・構築物(純額)	<u>5,915</u>	<u>5,676</u>
機械及び装置	110	105
減価償却累計額	<u>△70</u>	<u>△66</u>
機械及び装置(純額)	39	39
車両運搬具及び工具器具備品	265	222
減価償却累計額	<u>△244</u>	<u>△203</u>
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	20	19
土地	<u>6,589</u>	<u>6,589</u>
その他	58	58
減価償却累計額	<u>△30</u>	<u>△34</u>
その他(純額)	27	24
有形固定資産合計	<u>12,593</u>	<u>12,348</u>
無形固定資産	49	40
投資その他の資産		
投資有価証券	807	818
繰延税金資産	29	31
その他	621	595
貸倒引当金	<u>△45</u>	<u>△44</u>
投資その他の資産合計	<u>1,412</u>	<u>1,400</u>
固定資産合計	<u>14,054</u>	<u>13,789</u>
資産合計	<u>84,363</u>	<u>91,431</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,141	19,596
短期借入金	9,118	16,693
未払法人税等	657	909
未成工事受入金	298	1,360
開発事業等受入金	748	2,264
賞与引当金	235	149
完成工事補償引当金	84	128
工事損失引当金	17	71
その他	1,095	3,248
流動負債合計	31,397	44,422
固定負債		
長期借入金	20,238	12,625
退職給付引当金	487	512
役員退職慰労引当金	167	235
繰延税金負債	200	200
その他	350	295
固定負債合計	21,444	13,871
負債合計	52,841	58,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,421	3,421
利益剰余金	24,131	25,433
自己株式	△577	△577
株主資本合計	30,640	31,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150	154
為替換算調整勘定	51	278
その他の包括利益累計額合計	202	433
少数株主持分	677	762
純資産合計	31,521	33,138
負債純資産合計	84,363	91,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	27,661	28,082
開発事業等売上高	6,075	11,046
売上高合計	33,737	39,129
売上原価		
完成工事原価	26,341	25,520
開発事業等売上原価	4,704	8,230
売上原価合計	31,045	33,751
売上総利益		
完成工事総利益	1,320	2,561
開発事業等総利益	1,371	2,816
売上総利益合計	2,691	5,378
販売費及び一般管理費	1,966	2,287
営業利益	725	3,090
営業外収益		
受取利息	1	7
受取配当金	10	11
為替差益	—	142
その他	25	21
営業外収益合計	38	183
営業外費用		
支払利息	193	256
為替差損	3	—
その他	1	45
営業外費用合計	199	302
経常利益	564	2,971
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	564	2,973
法人税、住民税及び事業税	251	1,283
法人税等調整額	15	△8
法人税等合計	266	1,275
少数株主損益調整前四半期純利益	297	1,698
少数株主損失(△)	△15	△12
四半期純利益	313	1,710

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	297	1,698
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△7	3
為替換算調整勘定	△0	324
その他の包括利益合計	△8	328
四半期包括利益	289	2,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305	1,941
少数株主に係る四半期包括利益	△15	84

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	27,661	6,075	33,737	—	33,737
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	27,661	6,075	33,737	—	33,737
セグメント利益	361	739	1,101	△376	725

- (注) 1. セグメント利益の調整額△376百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	28,082	11,046	39,129	—	39,129
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	28,082	11,046	39,129	—	39,129
セグメント利益	1,567	1,929	3,497	△406	3,090

- (注) 1. セグメント利益の調整額△406百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

個別受注の概況

	受注高	
平成26年3月期第3四半期累計期間	41,270百万円	26.3%

- (注) 1 %表示は、前年同四半期増減率となっております。
 なお、前年同四半期の受注高は32,683百万円であります。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考) 個別受注実績内訳

区分	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		比較増減額 (百万円)	増減率	
	受注高 (百万円)	構成比率	受注高 (百万円)	構成比率			
建設事業	住宅	13,242	40.5%	10,525	25.5%	△2,717	△20.5%
	事務所・店舗	574	1.8%	2,565	6.2%	1,991	346.9%
	官公庁	1,007	3.1%	3,413	8.3%	2,406	238.9%
	医療・福祉	2,233	6.8%	1,574	3.8%	△658	△29.5%
	その他	1,777	5.4%	1,019	2.5%	△757	△42.6%
	土木	1	0.0%	-	-	△1	-
	計	18,836	57.6%	19,098	46.3%	261	1.4%
開発事業等	13,847	42.4%	22,171	53.7%	8,324	60.1%	
合計	32,683	100.0%	41,270	100.0%	8,586	26.3%	

- (注) 1 前期以前に契約した工事で契約の更改により請負代金に変更があるものについては、期中受注高にその増減額を含めております。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。